

古代エジプトからみる 現代、そして未来

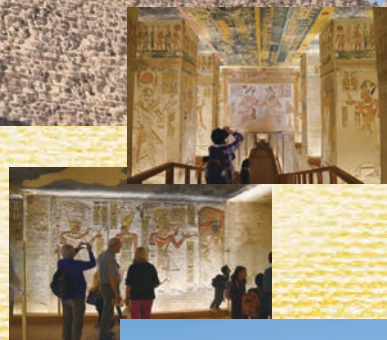
講師

中部大学
国際関係学部 国際学科教授

中野 智章



ツタンカーメンやピラミッドなど、古代エジプト文明には華やかで壮大なイメージがつきものですが、両者の間には千年を超える時代差がありました。日本で言えば縄文時代の半ばから弥生時代の初めにいたるまで、文明が三千年にわたり長続きた理由はいったい何だったのでしょうか。ピラミッドや神殿、象形文字が記された遺物などを読み解きながら当時の人びとの智識にせまるとともに、混迷する現代や未来を考えるためのヒントを探ります。



2022年
9月10日(土)
10:00~11:30

対象 どなたでも

受講料 1,000円(税込み)

申込方法 中部大学地域連携センター
<https://www.chubu.ac.jp/news/5787/>
ホームページからお申し込みください。

申込締切 9月7日(水)



※ 見逃し配信 ※ お申込みされた方は当日視聴できなくても、後日、録画配信で視聴することができます。

お問い合わせ

中部大学地域連携センター TEL.0568-51-4392(平日/9時~17時)